

「岩手県ことばを育む親の会結成50周年記念大会」～50年の歩みに学び 新たなるステップを共に刻もう～ 50周年記念大会終わる

去る、6月13日(土) 岩手県民会館において、盛会裏に記念すべき50周年大会が終了いたしました。

参加者は、全国各地から、北は札幌から東北各県そして南は山口県まで、530名の参加者で盛大に開催されました。

1 開会行事

大会は、深田好昭実行副委員長の開会のことばに続き、主催者あいさつ、佐々木親の会会長、臼澤実行委員会委員長のこれまでの会のおゆみに触れ、先人に感謝する旨の挨拶がありました。続いて、記念表彰として、本会の活動に永年関わってこられた「岩手県難聴・言語障がい教育研究会」と「岩手のことばを語る会」の二団体が表彰されました。

祝辞は、岩手県知事代理で岩手県保健福祉部佐々木信部長様、岩手県教育委員会八重樫勝委員長様に続いて、NPO法人全国ことば



2 学習会

学習会は、津川哲二(語る会事務局長)先生の司会、初代会長夫人落合ノリさんと二代目会長夫人成田妙子さん、それに菊池義勝(ことばの教室初代担任)先生がステージ上で、これまでの歩みを振り返り、活動の原点に亘るお話と、これからの親の会のあり方について話されました。

3 記念講演

講師に、桜美林大学 山口創先生をお迎えし「子どもの『脳』は肌にある」の演題の基、親子のスキンシップの大切さについて、先生の研究とデータをもとに、科学的で人間的なお話しをお聞きすることが出来ました。幼稚園・保育園の先生方、保育関係の学生さん方も多く参加され、先生の研究の一端に触れることが出来て、大きな感動をもらったようでした。



大会終了後に、サンセール盛岡に於いて祝賀会が開かれ、130余名の方々でこれまでの歩みを語り合い、先人のあゆみに感謝の念を更に深め



大会の様子や感想は、「50周年記念大会」のページにあります。上のアイコンをクリックしてください。

「岩手県ことばを育む親の会結成50周年記念大会」第3回実行委員会

2月28日(土)、標記実行委員会を深田好昭実行副委員長、菊池義勝実行副委員長はじめ、総勢20名の出席のもと、桜城小学校において開催いたしました。

事務局から第2回実行委員会や総務部の活動などについて経過報告の後、引き続き協議に移りました。協議内容は、以下の通りです。

(1)大会宣言に関する件、(2)大会要項編集に関する件、(3)各部の進捗状況と今後の進捗予定等に関する件、(4)各部の業務内容に関

「今年度の活動の様子」のページを更新しました

紫波町立日詰小学校(教室開設30周年)の様子を、「[今年度の活動の様子](#)」で紹介しています。

「各地で教室開設周年記念の会 開催

紫波町立日詰小学校(教室開設30周年)は、平成27年1月24日開催

大船渡市立盛小学校(教室開設40周年)は、平成27年1月31日開催

上記の二つの学校のことばの教室開設周年事業が盛大に行われました。盛小学校の様子は、「[今年度の活動の様子](#)」で紹介しています。

「親の会結成50周年の新聞記事

1月1日、盛岡タイムスに親の会50周年の特集記事が掲載されました。

下の画像をクリックすると、記事を大きくしてみることができます。



年頭のご挨拶

岩手県ことばを育む親の会
会長 佐々木 信孝

新年明けまして おめでとうございます。

東日本大震災から早や4年の月日が経ち、本格復旧の槌音が聞かれはじめていますが、未だ仮設校舎や臨時教室での指導も続いている中で、熱心にご指導をなされる先生方には深く感謝申し上げます。「子どもを真ん中に3人4脚(親・子・先生)で」進もうとのスローガンを掲げて

年頭のご挨拶

岩手県ことばを育む親の会
会長 佐々木 信孝

新年明けまして おめでとうございます。

東日本大震災から早や4年の月日が経ち、本格復旧の健音が聞かれはじめていますが、未だ仮設校舎や臨時教室での指導も続いている中で、熱心にご指導をなされる先生方には深く感謝申し上げます。「こどもを真ん中に3人4脚（親・子・先生）で」進もうとのスローガンを掲げて活動してきた賜物と感じています。

また、「いつでも、どこでも、だれでも」の願いのもとに、平成25年4月には、田野畑小学校の「ことばの教室」開設により、県下全市町村に「ことばの教室」が設置され、昭和40年7月25日の会設立当初の願いが達成され、まさに感無量であります。

さて、本年6月13日（土）、岩手県民会館中ホールにおいて、「岩手県ことばを育む親の会結成50周年記念大会」が開催の運びであり、折に触れ各位にはご案内申し上げてまいりました。大きな節目に「これまでの歩みに学び、さらなるステップに向け」、各支部、実行委員各位のご努力により、これからの新たな方向を模索しつつ準備が進んでおります。各地（支部）におかれましても設置校の学校長や関係機関に、「難聴・言語障がい教育」へのより一層の理解を得られますよう活動をお願いします。

本年も「岩手県難聴言語障がい教育研究会」と「岩手のことばを語る会」のご指導、ご協力を賜りながら、活動に邁進したいと考えております。各位のご健勝を祈念し年頭のご挨拶といたします。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

■支部の行事を紹介しています。

「今年度の活動の様子」で支部の行事を紹介しています。

八幡平支部、一戸支部、一関支部、軽米支部、北上支部、盛岡支部、紫波支部、滝沢支部、遠野支部の行事を紹介しています。

■「先輩を訪ねて」のページを更新しました。

ことば・きこえ・LD教室の卒業生の紹介のページ「先輩を訪ねて」を作成しました。第二回は釜石市在住の先輩です。

第一回を見逃した方も、「先輩を訪ねて」のページ最下部のリンクからどうぞ。

■岩手のことばを語る会 気仙地区で相談会開催

9月27日に岩手のことばを語る会主催による、気仙地区の「ことばの相談会」が開催されました。

相談会は、10時から15時まで盛小学校ことばの教室を会場に開かれました。

来談者（幼児と母親）は、4組10名（祖母、姉妹など）で、相談には、県難言研事務局・語る会事務局次長堺先生、盛小佐藤先生が当たりました。当日は、大船渡市の幼児教室担当者も応援にいらして、即幼児教室に紹介するという事例もありました。



詳しくは、「岩手のことばを語る会」のページをご覧ください。

■親の会だより第86号を掲載しました。

今回の特集は、サマーキャンプと幼保研です。「親の会だより」のページからダウンロードできます。

■「岩手県ことばを育む親の会結成50周年記念大会」第2回実行委員会

1月29日（土）、標記実行委員会を白澤実行委員長、深田実行副委員長、菊池実行副委員長、佐々木会長はじめ、総勢25名の出席のもと、桜城小学校において開催いたしました。

事務局からの経過報告の後、引き続き協議に移りました。協議内容は、以下の通りです。

- (1) 大会開催要項に関する件
- (2) 開会行事、学習会・記念講演、祝賀会の次第に関する件
- (3) 大会運営組織に関する件
- (4) 記念表彰に関する件
- (5) 各部の進捗状況と今後の予定等に関する件
- (6) 各部の業務内容に関する件
- (7) 大会要項編集に関する件
- (8) 予算案に関する件
- (9) その他

活発な協議・意見交流となり、その後、各部ごとに今後の日程や活動内容等話し合いました。

27年1月31日には部長会議、第3回実行委員会は、2月28日（土）に行われる予定です。

■岩手県ことばを育む親の会 平成26年度リーダー研修会開催される

リーダー研修会は、盛岡市紫温泉・清温荘において、9月6～7日の両日に渡って開かれました。

県下25支部から支部長、事務局長をはじめリーダーの方々56名、県本部10名が参加をし、来賓3名をお迎えしました。

一日目は、開会行事のあと、岡崎、林両副会長から基調提案がなされ、その後3つのグループに分かれて、既に県本部から提案のあった課題について意見交換と協議を行いました。

二日目は、「分科会のまとめ」を森田事務局次長より報告がなされ、各分科会の協議結果を共有しました。

その後、岩手のことばを語る会事務局長の津川哲二先生の「親の会結成50周年の活動の歩みから これからの第一歩へ」と題して講演をいただき、11時30分に会を閉じました。



分科会のまとめをする、森田事務局次長



講師 津川哲二 岩手のことばを語る会事務局長



基調提案 林副会長

佐々木会長の挨拶

進行 主簿事務局長



「第31回幼児期の言語教育研修講座」が終了しました。



平成26年8月23日（土）に「幼児期の言語教育研修講座」が行われました。
この研修講座は、幼稚園や保育園（所）の先生、保健師、学校関係者が幼児の発達や言語面の課題について理解を深め、適切な援助の仕方や指導の仕方を学ぶ会です。今年度は約80名が参加しました。

講座では、「幼稚園・保育園（所）で支援が必要な子どもへのかわり方」として、盛岡大学短期大学部教授、盛岡大学附属厨川幼稚園園長の嶋野重行先生にお話しいただきました。手遊びや教材も紹介いただきながら、子どもたちへの具体的なかわり方について楽しく理解を深めることができました。

講座が終了した後も、担任する子どもへの具体的な支援の仕方について講師に質問をしたり、講座内容について確かめたりする参加者もいて、ことばや発達について、適切な支援の仕方についての関心の高さをうかがうことができました。

この研修講座は来年も同じ時期に行う予定です。

「第37回岩手県ことばを育む親の会親子合宿研修会 「サマーキャンプinイーハトーブ花巻」

8月2日(土)、3日(日)、花巻温泉を主会場に「サマーキャンプinイーハトーブ花巻」が開催されました。今年度は、県内各地から50家族125名の参加がありました。

1日目は、開会行事終了後、保護者はホテル内で「体験発表」と「分科会」、子どもたちは、花巻広域公園で「ポイントラリー」を行いました。保護者の活動では、「障がいがあったプレゼント」と題し、小原雅道さんから仙台通町小学校ことばの教室に通級した時の体験談等をお話しいただきました。その後、「はつおん1、2」「きこえ」「はったつ」「きつおん」の分科会毎に、情報交換を行いました。

子どもたちは、炎天下の元、公園の遊具等を利用したポイントラリーに挑戦しました。ターザンロープのような一人一人がチャレンジする活動やグループで課題を解決する活動もあり、あっという間の2時間を過ごしました。その後、親子で講演会『一人芝居「ゼロ弾きのゴージュ」』を楽しみました。

2日目は、親子で創作活動「花巻人形作り」をしました。自分の好きな人形を選んで、絵付けをしました。子どもたちはもちろんですが、保護者の方々も夢中になって取り組んでいました。

花巻の文化や風土にふれながら、普段体験できない活動をする事ができた2日間でした。

花巻支部の皆様、楽しい時間をありがとうございました。来年度は、栗石町で開催予定です。



「岩手県ことばを育む親の会結成50周年記念大会 第1回実行委員会

7月5日(土)、標記実行委員会を陳ヶ岡安雄大会顧問、菊池義勝・深田好昭大会実行副委員長、佐々木大会会長はじめ、総勢15名の出席のもと、桜城小学校において開催いたしました。

事務局からの経過報告の後、引き続き協議に移りました。協議内容は、以下の通りです。

(1) 運営組織について、(2) 開催要項について、(3) 収支予算について、(4) 趣意書について、(5) 活動計画について、(6) 記念誌編集計画について、(7) 役割分担について、(8) その他

活発な協議・意見交流となりました。

次回の実行委員会までに各部で部会を開き、事務局に報告することとしました。

第2回実行委員会は、11月29日(土)に行われる予定です。

「支部の行事を紹介します。」

「今年度の活動の様子」で支部の行事を紹介します。

「岩手のことばを語る会」の紹介ページを作成しました。

関係団体紹介として、「[岩手のことばを語る会](#)」のページを作成しました。



「先輩を訪ねて」のページを作成しました。

ことば・きこえ・LD教室の卒業生の紹介のページ「[先輩を訪ねて](#)」を作成しました。第一回は山田町在住の難聴がある先輩です。

「親の会だより第85号を掲載しました。」

今回の特集は、親の会県大会です。「[親の会だより](#)」のページからダウンロードできます。

■第46回岩手県ことばを育む親の会大会「胆江大会」開催

平成26年6月28日、第46回岩手県ことばを育む親の会大会が奥州市文化会館（Zホール）で行われました。この大会は奥州支部と金ヶ崎支部が協力して運営にあたり、「親の会の原点を知り、根強い活動につなげよう」の大会主題のもと、400名が参加しました。

大会では、きこえことばの教室に通級し学習した経験や親の会の活動の経験の発表が行われました。また、元奥州市教育委員会委員長で岩手のことばを語る会副会長の鈴木秀悦先生から「笑いあり涙あり ことばは心をつなぐ」と題して、ご講演をいただきました。



昨年、岩手県内すべての市町村にことばの教室が設置されました。岩手の子どものたきこえ、ことばを育む環境は全国に誇れるほど充実したものになってきています。一方、LD教室や幼児教室の設置など今後取り組まなければならない課題があります。沿岸の地域では、東日本大震災の影響もまだ残っています。来年度、親の会結成50周年を迎えるにあたり、私たち親の会がどうあればよいのか、子どもたちに何ができるのかもう一度見直す時期だと改めて感じた大会でした。

■平成26年度総会開催

第46回県大会「胆江大会」が行われた午後に、平成26年度岩手県ことばを育む親の会総会が行われました。承認された平成26年度の事業は以下の通りです。

- 1 胆江大会：平成26年6月28日（土）
- 2 総会：平成26年6月28日（土）
- 3 親子合宿研修会 サマーキャンプ inイーハトーブ花巻
：平成26年8月2日（土）～3日（日）
- 4 リーダー研修会：平成26年9月6日（土）～7日（日）
- 5 支部訪問
- 6 すっぴんの会（吃音がある子と保護者の交流会）：平成27年1月24日（土）
- 7 幼児期の言語教育研修講座：平成26年8月23日（土）
- 8 補聴器助成にかかわる取組
- 9 ホームページの効果的な活用

9月に行われるリーダー研修会について、研修会までに各支部で協議してほしい事項の提案が事務局からありました。よりよい親の会活動を行うことができるように、各支部での活発な意見交換をよろしく願います。

昨年度の活動の様子は、「歴史」から見ることができます。

[岩手県ことばを育む親の会](#)

[事務局 盛岡市立桜城小学校きこえことばの教室内](#)

[役員連絡板](#)